

今を未来に

4年生 学校代表として頑張って歌ってきました。11月17日(金)

11月17日4年生51名(内1名欠席)は、四日市市文化会館の第1ホールで、練習を重ねてきた「花は咲く」を、堂々と歌ってきました。その姿は、他校の5年生・6年生と肩を並べるくらいで、まさに「学校代表」でした。

文化会館につくと、早速声だしをしました。周りは知らない学校の上級生ばかり、その中での声だしは意外に緊張することですが、他校の子たちが振り返ってくれるくらいの声が出せていました。

そして、いざ第1ホールへと向かいました。第1ホールは1,786席あるのですが、児童席の1階はほぼ満席で、保護者席の2階にもたくさんの方に入っていました。保々小は前の方に席があったため、入った時はその人の多さやホールの大きさは、さほど気にならなかったと思うのですが、舞台の上に立った時には、「わあ、大きい!」「わあ、人が多い!」とどの子も感じたことでしょう。その中で、ふれあい会館で聞いた時よりも、また、学校の体育館で聞いた時よりも、はるかに大きな声で、堂々と前を向き、しかもきれいなハーモニーとなって「花は咲く」を歌い切りました。児童席にいた中谷先生と私はどちらからともなく歩み寄り「よかったですね。」「そうやなあ、今までで一番良かった!」と、感想をもらしました。会場の雰囲気を壊すことはできないので、席に戻ってきた子どもたちを大きな拍手で迎えてあげることはできませんでしたが、大成功であったことは子どもたちが一番よく感じていたようです。戻ってきた子どもたちの顔は満面の笑みでした。

その後の見学態度は、後半になるにつれ、他校の入れ替わりの時には注意をされる子もいましたが、学校紹介が始まると、さっと座り直して、しっかりと聞いている姿があり、教育委員会のある指導主事からは、「2階席から見ていて、保々小の子はとても見学態度がよかったですね。」と声をかけていただきました。

また、プラネタリウムの見学も、他校の4年生といっしょになりましたが、場の雰囲気を壊すような発言をする子はいなくて、きれいな星空や見慣れた校庭を背景にした月・太陽の動き、その観察の仕方、星座の話に聞き入る子どもたちでした。



博物館の前で、お楽しみのお弁当です。ほっとした表情の子どもたちは笑顔いっぱいでした。

PTA家庭教育講演会 11月18日(土)

2限目フリー参観ののち、保護者の方には保々中学校体育館まで移動していただき、6年生児童や中学生と一緒に、西光寺住職(元中学校教員・西光寺は水平社運動発祥の地)の清原隆宣さんの講演「人の世に熱と光を!」を聞かせてもらいました。子どもたちに差

別をなくすためには「人間を尊重する」というものさしで物事をみることが大切であるということ、「なんで勉強をするのか、人間になるためや。」「人が人として誰もが大切にされ、尊ばれる世の中を目指したのが水平社運動」「人はたまたまそこに生まれた。生まれてくる所を選んで生まれてきた人は一人もいない。」「命を大事にせなあかんよ。生まれてきたからには必ず死ぬ。だから今を大事に。」「命のリレーがあって、今の自分がいる。」「人が作る間違っただけのものさしでみたらあかん。」「旧岡崎公会堂で水平社宣言がされた。」（6年生は修学旅行で旧岡崎公会堂へ行ってきました。）「水平社宣言は、自分たちが誇りを持たなあかんと、誇りをしっかり持てよと言っている。」「まちがったものさしをみつけたら、それはおかしいと言える人になって欲しい。」「人間として胸をはって生きて欲しい。」など、心に残る言葉がつながる講演会でした。

フリー参観 たくさんの保護者の方が参観・参加いただきました。

11月18日（土）



1年生：「おしごとスタンプラリー」今度は保育園・幼稚園の子に教えます。伝わりましたか？



2年生：算数の九九の勉強です。お家でも、九九が言えるように練習を頑張っています。



3B：お楽しみ会をお家の方に観ていただき、参加も呼びかけました。いつもよりどきどき？



4B：かけ算の性質を知ろう。「0」がつく計算方法を考えます。その意味をしっかりと考えます。



5B：英語の授業を電子黒板も使って。お家の方が観ていても、しっかりと発音できていました。



6A：体育館で親子バレーボール。もう親子での競技はこれが最後かもしれませんね。